

ワーキンググループの検討結果報告書



ワーキンググループ委員

リーダー	: 前田盛雄
サブリーダー	: 森本浩子
委員	: 内藤智、藤本忠義、藤本和弘、大畑明宏
オブザーバー	: 多田正樹
	: 中播北部クリーンセンター 藤原広行、藤尾浩之
書記	: 東郷哲
コンサルタント	: 中外テクノス(株)

ワーキンググループにおける検討結果について

1. 施設整備の基本方針案について

- ▶ 他市町の事例を参考に作成した8つの案から基本方針を5つに絞り、優先順位を付けた。

(1) 環境にやさしい施設

悪臭、騒音、排水、煙による影響等、周辺環境の保全に配慮するとともに、最新の公害防止技術を導入し、環境負荷の低減や地球温暖化防止に寄与する施設とする。

(2) 地域に開かれ親しまれる施設

施設見学や環境学習等を通じ、住民が気軽に来場できる施設にするとともに、訪れた人が交流し、憩える場所などを設置して、広く親しまれる施設とする。

(3) 安全・安心で安定的な処理ができる施設

事故がなく、地域住民が安心できる信頼性の高い設備と処理方式を採用するとともに、徹底した安全管理を行い、長期間安定稼働できる施設とする。

(4) 災害に強く災害時においても地域に貢献できる施設

地震等の自然災害に強く、大規模災害時にも稼働を停止することなく、電力や熱を利用した地域住民の避難場所としての機能を持つ施設とする。

(5) 循環型のまちづくりに寄与できる施設

持続可能な社会を形成するため、ごみの3R（発生抑制【リデュース】、再使用【リユース】、再生利用【リサイクル】）の取組や啓発等、環境学習機能を備え、ごみ処理の過程で発生するエネルギーの回収並びに回収したエネルギーの有効利用および廃棄物の再資源化を積極的に行う施設とする。

2. 余熱利用案について

- ▶ 前回委員会では、利用できるエネルギー量は1,744～約6,000MJ/hとなっていたが、安定して利用できるエネルギー量を2,000MJ/h程度として検討した。

(1) 施設に直接関連した利用

- ・従業員用の風呂、給湯、管理棟の冷暖房等
- ・進入路（坂）のロードヒーティング（冬季の凍結防止用）

(2) その他の利用

- ・敷地内 … 温水プール、足湯、サウナ
- ・敷地外 … 温室植物園、果樹・野菜などの栽培温室

3. 施設及び周辺の整備案について

(1) 敷地内

①交流施設として

- ・サイクルステーション…銀の馬車道サイクリングルートに絡めて、足湯を備えたサイクリング愛好者の拠点を作る。
- ・ドッグラン…ペット愛好者の利用促進や犬の足湯も検討する。
- ・芝生広場…多目的広場に遊具類を設置する。人工芝でも可。(大人も子供も気軽に利用できる)
- ・温水プール、足湯、サウナ…エネルギーの再利用を実感してもらう。

②環境学習施設として

- ・見学可能な学習施設を設ける。
…ごみについて改めて考え直すことができ、環境について学べる施設とする。
場内施設の見学コースも設ける。

③景観に配慮した施設として

- ・法面に四季の植物(桜、紅葉、山野草等)
…四季折々の美しい景観の中での施設とする。
- ・建物の色に配慮する。
…地域のシンボルとなるとともに、ごみのイメージから脱却する。
- ・調整池は敷地入口付近(平和の森)には設置しない。

④その他

- ・ごみ処理に使用する水に地下水の利用を検討する。(飲み水は上水を利用)

(2) 敷地外

- ・大池周辺に散策路を整備する。…美しい里山の風景が楽しめる。
- ・平和の森(敷地の南側及び東側の樹林)はできるだけ残す。
…先人からの申し送りを残したい。
- ・余熱を利用した温室植物園、果樹・野菜などの栽培温室
…地元での意見集約がまだできていないので、今後検討する。

(3) その他

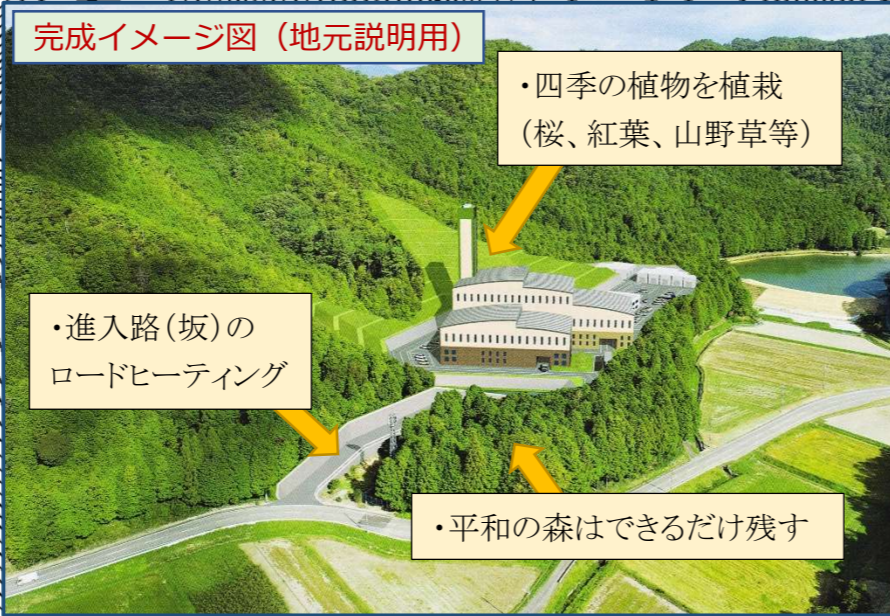
- ・地元雇用を考える。…地域雇用に貢献し、ウインウインの関係を保つ。
- ・体の不自由な人など、すべての人に配慮した施設とする。(バリアフリー)

4. 課題

- ・限られた敷地の中でどこまで整備可能か。(施設配置の工夫が必要)
- ・整備後の付帯施設の運営管理をどうするか。(NPOの立ち上げ等)

ごみ処理施設及び施設周辺整備についての検討事項

完成イメージ図（地元説明用）



上空から建設予定地周辺を望む



圃場整備された棚田では、ブランド米としてコシヒカリの「あさの米」を生産し、販売している

・従業員用の風呂、給湯、管理棟の冷暖房

・温水プール、足湯、サウナ
・芝生広場(遊具設置)
・環境学習施設

上大池から下大池を望む



・入口付近に調整池は作らない

施設予想図

・サイクルステーション
・ドッグラン

・大池周辺に散策路を整備
里山の美しい風景を満喫

・建物の色に配慮
・バリアフリー化
・地元の雇用促進

堤体はほぼ改修した

地元では、かいぼりをして池と親しんでいる

上大池北側の棚田風景



下大池から建設予定地周辺を望む



下大池から北側を望む



※掻い掘り(かいぼり)は、池や沼の水を汲みだして泥をさらい、魚などをとり、天日に干すこと

0 15 30 60 90 120